検査から CPAP 療法開始までの流れ

1 診察・簡易検査

簡易検査は、自宅でできる手軽な検査です。提携業者より検査機器をご自宅に郵送し、貸し出しをいたします。

指先や鼻先にセンサーを取り付けて、睡眠中の酸素飽和度（SpO2）や呼吸の状態、いびきなどを記録し、SAS の有無や重症度を判定する検査です。

当院にて検査申込・機器発送依頼

↓

自宅へ機器発送

↓

検査実施

↓

業者へ機器返送

2 結果説明

当院に検査結果が届き、医師より結果の説明がございます。

結果により経過観察、**精密検査または CPAP 療法**のご案内となります。

精密検査（終夜睡眠ポリグラフ検査）

精密検査は入院にて脳波、心電図、呼吸状態、酸素濃度、睡眠の深さなど詳細に測定し、睡眠時無呼吸症候群の確定診断、重症度判定を行います。

当院では精密検査を行っている医療機関にご紹介をさせていただきます。

検査結果は当院にてご説明をいたします。

3 CPAP 療法（持続陽圧呼吸療法）

睡眠時無呼吸症候群の治療法の一つです。

マスクを通して鼻から空気を送り込み、睡眠中に気導が塞がるのを防ぐことで無呼吸や低呼吸をなくし、睡眠の質を改善する効果があります。

当院にて CPAP の申込

↓

業者より患者様へご連絡

日程調整の上、患者様のご自宅等に伺い説明

CPAP 療法は月 1 回当院をご受診いただき、医師と治療効果の確認等が必要になります。